

1.技 術	2.4 その他（資源回収、河川、森林等を含む）その他
2.事 業 名	2.4.64 水再利用の環境リスクと省エネ性評価に関する標準化調査
3.キーワード	再利用、省エネ、標準化
4.目的	本事業は、ISO/TC282「水の再利用」の活動に関連し、水再利用に伴う環境性向上効果（環境リスクの低減や省エネ性等）を定量的に評価し明確に示す指針（ISO/規格）の開発を提案するための調査を進めるものである。
5.内容、成果	<p>水再利用の有効性を国内外の政府関係者や水利用者、水再利用の事業者等に示すことで、地域開発や設備更新時の水再利用の採用など事業案件形成、投資拡大への後押しになると期待される。</p> <p>令和5年度は、環境性向上効果の各要素やそれらを統合して評価する指標や定量化方法について、文献検索や実証データの収集、専門家へのヒヤリング等により調査を進めている。</p>
6.参照	本事業は、(株)野村総合研究所からの委託事業として、京都大学と共同で実施したものである。